

2 2020年分(速報)

(1) 季節調整済指数の動向(2020年・四半期ごと)

季節調整済指数の四半期ごとの動きをみると、

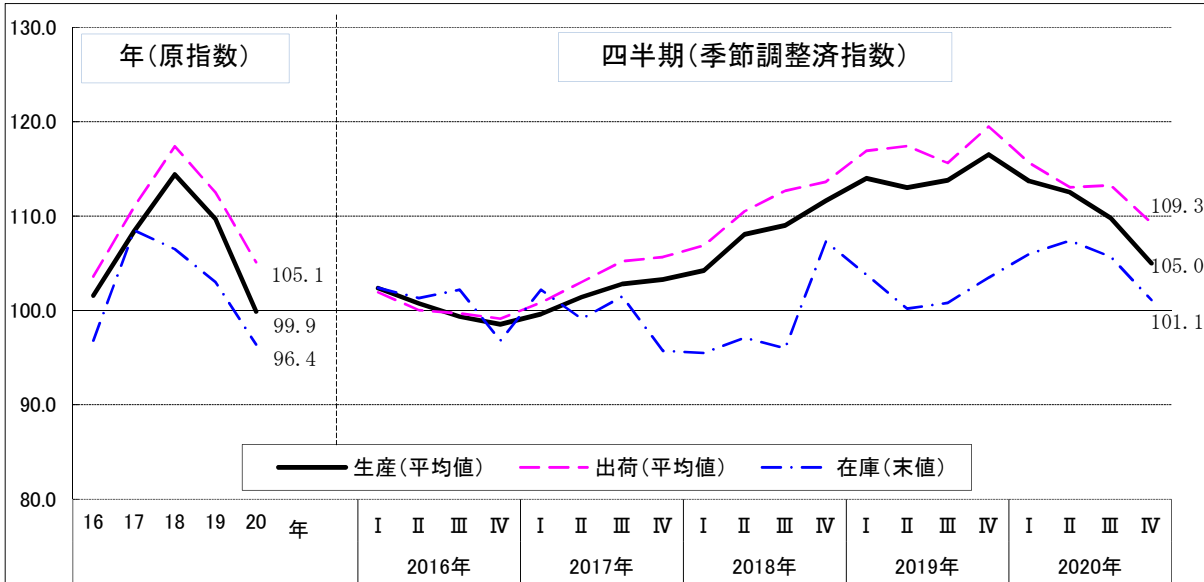
○生産は、第Ⅰ四半期から第Ⅳ四半期まで低下しました。

○出荷は、第Ⅰ四半期から第Ⅱ四半期まで低下したのち、第Ⅲ四半期に上昇し、第Ⅳ四半期に低下しました。

○在庫は、第Ⅰ、第Ⅱ四半期に上昇したのち、第Ⅲ、第Ⅳ四半期に低下しました。

鉱工業指数の推移(年・四半期)

平成27年(2015年)=100



(2) 原指数の動向(2020年・年間平均)

原指数の年間平均は、前年比で、生産は8.9%減と2年連続の低下、出荷は6.6%減と2年連続の低下、在庫は6.4%減と3年連続の低下となりました。

年次別鉱工業指数(原指数)

平成27年(2015年)=100

年次	生産		出荷		在庫	
	年平均	前年比(%)	年平均	前年比(%)	年末値	前年比(%)
2016	101.6	1.6	103.6	3.6	96.8	△ 1.2
2017	108.4	6.7	111.0	7.1	108.5	12.1
2018	114.4	5.5	117.4	5.8	106.5	△ 1.8
2019	109.7	△ 4.1	112.5	△ 4.2	103.0	△ 3.3
2020	99.9	△ 8.9	105.1	△ 6.6	96.4	△ 6.4

(注)2020年の数値は速報値であり、今後年間補正等により修正されることがあります。

(3)生産・出荷・在庫の動向

○生産指数(原指数)は、99.9で前年比8.9%減と2年連続の低下

	項目	業種数	主な業種	前年比(%)	寄与した主な品目
生産	上昇	2	電子部品・デバイス工業	6.1	電子部品 医薬品
			化学工業	0.5	
17業種	低下	15	汎用・生産用・業務用機械工業	△ 7.9	(生)基礎素材生産用機械 その他の製品工業
			その他工業	△ 39.5	
			情報通信機械工業	△ 19.0	

○出荷指数(原指数)は、105.1で前年比6.6%減と2年連続の低下

	項目	業種数	主な業種	前年比(%)	寄与した主な品目
出荷	上昇	1	電子部品・デバイス工業	5.4	電子部品
			その他工業	△ 37.1	その他の製品工業
17業種	低下	16	汎用・生産用・業務用機械工業	△ 6.2	(生)基礎素材生産用機械 自動車部品
			輸送機械工業	△ 18.1	

○在庫指数(原指数・年末値)は、96.4で前年末比6.4%減と3年連続の低下

	項目	業種数	主な業種	前年末比(%)	寄与した主な品目
在庫	上昇	7	電気機械工業	25.9	医薬品
			汎用・生産用・業務用機械工業	8.0	
			化学工業	21.9	
16業種	低下	9	情報通信機械工業	△ 40.1	飲料
			電子部品・デバイス工業	△ 11.5	
			食料品工業	△ 14.7	

※「主な業種」については、寄与度(全体に与える影響)の大きいものを掲載してあります。

※「寄与した主な品目」については、対象事業所数が少数の場合は掲載していません。

※前月比が横ばいの業種は業種数に含みません。

※「汎用・生産用・業務用機械工業」に係る、「主な品目」の()内は次の区分によります。

(汎):汎用機械 (生):生産用機械 (業):業務用機械